

2019年11月1日



川崎地域

## 慶應義塾大学・川崎市産業振興財団との 川崎市の産業振興に向けた覚書の締結について

コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（代表取締役頭取 大矢 恭好）は、2019年11月1日（金）、慶應義塾大学殿町先端研究教育連携スクエア（スクエア長 青山藤詞郎、以下慶應大学）、川崎市産業振興財団（理事長 三浦淳）と、川崎市の産業振興に向けた覚書を締結しましたのでお知らせします。

オープンイノベーション拠点である川崎市殿町キングスカイフロントでは、新産業を創出することで健康・医療・環境などの分野における課題解決に貢献し、日本の成長戦略の一翼を担うことをめざしています。当行は本覚書を通じて、同地域において慶應義塾大学・川崎市産業振興財団といっそう連携を深め、社会課題解決のための「シーズ」を発掘し、事業化・社会実装に向けた支援などをおこないます。

当行は今後も、地域に根ざす金融グループとして、さまざまな企業活動を通じて地域社会の持続的な発展に貢献していきます。

### 【本覚書について】

名 称	川崎市の産業振興に向けた覚書
目 的	慶應義塾大学、川崎市産業振興財団、当行の相互の資源やネットワークを活かして地域の諸課題を解決し、地域経済の持続的な成長・活性化に貢献すること
連 携 内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>「助成金事業（今後開始予定）」による大学機関等の研究開発者及び研究開発型ベンチャー企業への資金的支援</li> <li>起業希望者の事業化を支援するセミナー（座談会）等の開催</li> <li>横浜銀行創業支援デスクによる個別相談会の実施や支援メニューのパッケージである〈はまぎん〉創業サポートパックの提供、川崎市制度融資の積極的な活用</li> <li>三者のネットワークを活用した共同・受託研究等のマッチングの推進</li> <li>その他、川崎市を中心とした地域経済の持続的な成長・活性化に関する事項</li> </ol>

以上

